



カトリック中央協議会
CATHOLIC BISHOPS' CONFERENCE OF JAPAN

会 報

《2023 年 4 月号 (608 号) 》

目 次

報 告

・ 定例司教総会	1
・ 常任司教委員会	3
・ 社会司教委員会	4
・ 典礼委員会	4
・ 学校教育委員会	5
・ 難民移住移動者委員会	6
・ カリタスジャパン	8
・ 正義と平和協議会	10
・ 部落差別人権委員会	11
・ 子どもと女性の権利擁護のためのデスク	13
・ 「ラウダート・シ」デスク	14
・ 中央協議会事務局 (総務)	14

定例司教総会

■2023 年度定例司教総会

日 時 2023 年 2 月 13 日(月)-16 日(木)
場 所 日本カトリック会館 マレラホール
出席者 来 賓 1 名
会 員 16 名
オブザーバー 4 名
司教総会事務担当スタッフ 7 名

報 告

1. 2023 年度司祭生涯養成プログラム実施について
2023 年 1 月 12 日－19 日にイエスのカリタス修道女会亀川修道院（大分・別府市）で、司祭生涯養成部門主催で叙階 4 年－6 年目の司祭を対象とした生涯養成プログラムを開催し、22 名が参加したとこととその内容が松浦悟郎責任司教より報告された。
2. 学校教育委員会の活動について
学校教育委員会委員長の前田万葉枢機卿から、以下の報告が行われた。
 - 1) 第 35 回「校長・理事長・総長管区長・司教の集い」
2023 年 4 月 28 日－29 日に都市センターホテルで、「多様性を活かす対話の文化とカトリック学校のアイデンティティ」をテーマとして集いを行う。
 - 2) 「カトリック学校実態調査Ⅱ」の実施について
学校教育委員会では 1989 年にカトリック学校の実態調査のアンケートをおこなったが、それから 33 年が経過し、カトリック学校を取り巻く環境も変化していることから、学校の実態をあらためて調査・分析し、カトリック教会全体が学校やそこに集う子どもたちを支援することにつなげていくために、「カトリック学校実態調査Ⅱ」を実施する。
3. 「ラウダート・シ」デスクについて
2022 年 7 月臨時司教総会で司教協議会内に設置された「ラウダート・シ」デスクは、日本のカトリック教会が、『ラウダート・シ』に示されたインテグラル・エコロジーの取り組みを進めていくためのサポートを行うことを目的とし、発足から現時点までの活動内容を成井大介責任司教が報告した。
4. 日本カトリック会館リニューアルプロジェクトについて
2021 年末から中央協議会・長期修繕審議会および日本カトリック会館リニューアルプロジェクトとして、日本カトリック会館建築物に関する検討を行い、日本カトリック会館のリニューアル計画については、「建て替え案」ではなく、「改修案」の方向で検討することが 2023 年 1 月の常任司教委員会で承認されたことが大塚喜直事務局担当司教より報告された。
5. カトリック中央協議会組織改編チーム設置に関する報告
教皇フランシスコの使徒憲章『プレディカーテ・エバンジェリウム』（2022 年 3 月 19 日発表、6 月 5 日発効）によって再編成された教皇庁の体制に、日本カトリック司教協議会の委員会・部門等が可能な限り対応するために、現行の諸委員会や諸部門等を見直すこと、および現在、中央協議会事務局が抱える組織の諸課題を解決し、司教協議会の秘書機能をより適切に果たす体制を目指すことができるよう、常任司教委員会のもとに、中央協議会の組織改編を検討するチームを設置することを 2023 年 1 月の常任司教委員会で承認されたことが大塚喜直事務局担当司教より報告された。

審 議

1. 「叙階式」および「献堂式」儀式書の典礼秘跡省提出について
『司教、司祭、助祭の叙階式』ならびに『献堂式』儀式書について、典礼委員会が『ミサの式次第（2022 新版）』に準じた修正を施し、司教協議会として教皇庁典礼秘跡省に提出することと、同儀式書内の「諸聖人の連願」を口語化することを承認した。
2. 第一奉献文における「主の晩餐の夕べのミサ」固有式文の取り扱いについて
『ミサの式次第（2022 新版）』に欠落している第一奉献文の固有式文（「主の晩餐の夕べのミサ」で「わたしたち奉仕者とあなたの家族……」に加える固有式文）については、典礼秘跡省から認証を受けるまでの間、典礼委員会が準備した暫定訳に本司教総会での諸意見を加味して修正し、2023 年 3 月の常任司教委員会で確認した後、試用することを承認した。
3. 日本の聖人・福者の記念日が主日と重なる場合の移動措置について
全世界の典礼で義務となっている「日本二十六聖人殉教者の祝日」、「日本宣教の保護者 聖フランシス

コ・ザビエルの祝日」と日本固有の「日本の信徒発見の聖母の祝日」、並びに4つの記念日、合計7つの祝日・記念日が主日または祭日と重なる場合には、その日に近い週日で、他の祝日や記念日と重複しない適当な日に移動する措置を、日本カトリック司教協議会として、教皇庁典礼秘跡省に申請することを承認した。

4. 2022年度(宗)カトリック中央協議会収支決算書案承認について
2022年度(宗)カトリック中央協議会収支決算書(案)を2022年度(宗)カトリック中央協議会収支決算書として承認した。

常任司教委員会

■3月定例常任司教委員会

日 時 2023年3月9日(木)10:00-12:00
場 所 日本カトリック会館 マレラホール
出席者 委 員 7名
事務局 8名

報 告

1. 大陸別シノドス（アジア）への参加について
2023年2月23日-27日にタイのバンコクで開催された世界代表司教会議（シノドス）第16回通常総会の第二段階である大陸ステージにおけるシノドス（アジア）に参加した菊地 功大司教から報告が行われた。日本からは菊地大司教の他に代表参加者の高松教区の高山 徹神父、JLMMの辻 明美さん、アジア司教協議会連盟（FABC）事務局依頼による文書作成チームとしてセルヴィ・エヴァンジェリイの西村桃子さんが参加した。同会議でのまとめは、教皇庁シノドス事務局に送付される。
2. FABC中央委員会参加について
2023年3月2日-3日にオンラインで開催されたFABC中央委員会に参加した菊地 功大司教から報告が行われた。主な内容としては、FABC総会、FABC50周年最終文書、ラジオベリタスアジアなどについての検討が行われた。
3. 第25回日韓司教交流会準備会について
2023年3月7日-8日に韓国司教協議会で開催された第25回日韓司教交流会の司教打ち合わせに参加した勝谷太治司教、中野裕明司教から報告が行われた。韓国での打ち合わせ内容に基づいて、11月の日韓司教交流会の準備を進める。

審 議

1. 第16回シノドス事務局からの要請について
教皇庁シノドス事務局から、2023年5月31日の「聖母の訪問」の祝日に聖母月の締めくくりと第16回シノドスの準備のための祈りの集会を開催してほしい依頼が届いたことを受け、各教区で対応できるよう資料を送付する。
2. 「主の晩餐の夕べのミサ」固有式文について
2023年度定例司教総会での諸意見を受けて修正した「主の晩餐の夕べのミサ」の固有式文暫定訳を典礼秘跡省から認証を受けるまでの間、試用することを承認した。
3. 江戸の大殉教400年記念ミサについて
2023年12月の臨時司教総会に合わせて前日の12月13日（水）に元和の大殉教400年の記念ミサを

司教団で行いたいとの列聖推進委員会からの提案を承認した。

4. カトリック中央協議会発行出版物準備について
カトリック中央協議会から発行する予定で、以下の書籍の出版準備を行うことを承認した。
 - ①教皇庁新福音化推進評議会発行の“Directory for Catechesis (2020)”
 - ②教皇庁教理省国際神学委員会発行の“Sensus fidei in the Life of the Church”

社会司教委員会

■定例会議

日 時 2023年2月14日(火)17:00-19:00
場 所 日本カトリック会館 マレラホール (ハイブリッド)
出席者 14名

報 告

1. 2023年度社会司教委員会主催「出前研修会」プログラム、送り状を承認した。
2. 『ともに暮らす家を大切に作る旅』(ラウダート・シデスク編集、社会司教委員会監修)を、中央協議会ホームページ上にPDF掲載の形式で発行した。

審 議

1. 中央協議会の組織改変を開始するにあたり、「社会司教委員会の規約」の検討を5月の職員秘書拡大合同会議におけるテーマとする。
2. ハンセン病問題冊子は社会司教委員会から発行する。冊子に使用する最終的な文案は、4月に臨時会議を開催して確認する。

典礼委員会

■『ミサ典礼書』改訂委員会

日 時 2023年2月28日(火)10:00-12:00
場 所 ウェブ会議
出席者 6名

審 議

1. 新しい「ミサの式次第」の解説用冊子について検討した。
2. 第一奉献文における「主の晩餐の夕べのミサ」のための固有式文について検討した。
3. 種々の機会のためのミサの入祭唱・拝領唱の日本語訳について検討した。

■定例会議

日 時 2023年3月13日(月)13:30-17:05
場 所 カトリック広島司教館 (ハイブリッド会議)
出席者 10名
欠席者 3名

報 告

1. カトリック儀式書『聖週間の典礼』暫定新改訂版について
儀式書『聖週間の典礼』については、当初、『ミサの式次第 2022 新版』に準拠した改訂版の発行は想定しておらず、修正箇所一覧をカトリック中央協議会ウェブサイトで公開する旨を案内していた。しかし、宣教司牧現場からの声を受け、便宜を考慮した結果、出版部より 3 月 15 日に暫定新改訂版を発行することになったとの経緯が報告された。
2. オンライン版「教会の祈り」進捗状況
2021 年 3 月の常任司教委員会で製作の承認を得たオンライン版「教会の祈り」について、作業担当者から具体的なオンライン画面をもとに進捗状況と課題の説明を受け、意見交換を行った。出された意見をもとに内容を整え、今年の復活祭を目途に公開に向けて準備を進める。

審 議

1. 新しい「ミサの式次第」解説用冊子について
カトリック新聞にリレー形式で連載した新しい「ミサの式次第」の解説は、『感謝の祭儀を祝う——新しい「ミサの式次第」解説』として発行準備中である。今会合では、前回会合の意見を反映した補遺「いつくしみの賛歌（キリエ）について」の確認を行った。
2. 2023 年度全国典礼担当者会議のテーマおよび会場について
掲記会議は本年 9 月 4 日～6 日に中軽井沢・御聖体の宣教クララ修道会で開催が予定されている。今会合ではそのテーマについて検討し、「新しい『ローマ・ミサ典礼書』の実施を受けて」と確定した。次回以降、教区典礼担当への案内、プログラムなどの検討を行う。
3. 「諸聖人の連願」口語化について
2023 年度定例司教総会に議案提出した掲記事項の承認を受け、諸儀式書に掲載されている「諸聖人の連願」について確認を行った。今会合での意見と合意事項をもとに、さらに検討を進める。
4. 『「教会の祈り」総則と使徒憲章』（仮称）発行準備について
2020 年から進めている掲記文書の発行準備に関連して、今会合では「聖務日課を公布する使徒憲章」および『「教会の祈り」の総則』の訳文を暫定版として確定した。『ローマ・ミサ典礼書の総則（暫定版）』に準じた横組みでの発行を想定し作業を進める。

次回日程：2023 年 5 月 15 日(月)10:00-15:00

学校教育委員会

■第 185 回学校教育委員会

日 時 2023 年 2 月 17 日(金)17:00-19:15

場 所 ウェブ会議

出席者 11 名

欠席者 2 名

審 議

1. 第 35 回「校長・理事長・総長管区長の集い（集い）」について
2023 年 4 月 28 日～29 日に開催する第 35 回「集い」のプログラムについて再検討した。
2. カトリック教育学校実態調査について

カトリック学校が置かれている状況を把握するため、1989年に実施された「カトリック教育学校実態調査」から34年が経過し、カトリック学校を取り巻く環境も変化している。学校の実態を改めて調査・分析し、カトリック教会全体が学校やそこに集う子どもたちを支援することにつなげていくために、同様の調査を実施することとし、調査項目について検討した。

難民移住移動者委員会

■2023年度第1回事務局会議

日 時 2023年1月20日(金)15:00-17:00

場 所 ウェブ会議

出席者 6名

<会議開催前の1時間、担当者・ネットワーク情報交換会が行われた>

報 告

1. 人身取引問題に取り組む部会（タリタクム日本）報告
2. 大阪管区会議報告
3. ベトナム司牧チーム会議（12月13日）報告
4. 外国人住民基本法の制定を求める全国キリスト教連絡協議会（外キ協）からの報告

審 議

1. 社会司教委員会による出前研修メニューを簡潔にすることを確認した。
2. 緊急援助金として、大村入管被収容者への医療費支援1件と、ベトナム人技能実習生への後遺障害申請時の生活支援2件が承認された。
3. 次回の定例委員会（2月10日）のプログラムを討議した。
4. 入管法改定、技能実習生・特定技能等に関わる教会の取り組みについては、2月の定例委員会で審議する。
5. ベトナム人司牧担当者に関する各教区宛てのアンケートを、司教総会に向けて準備し、各教区に配布する。

■第25回タリタクム日本運営委員会

日 時 2023年1月24日(火)10:00-12:00

場 所 日本カトリック会館 マレラホール（ハイブリッド）

出席者 12名

報 告

1. 国際タリタクムとタリタクム・アジアの活動
2. タリタクム・ユースアンバサダーの活動
3. 2023年2月8日「世界人身取引に反対する祈りと啓発の日」への取り組み

審 議

1. カトリック学校（中高）への出張授業を、今年の「校長、理事長、管区長の集い」で紹介するにあたり、その内容を担当者間で検討し、日本カトリック学校教育連合会にも働きかけることを確認した。
2. タリタクム日本ユースアンバサダーとの連携については、従来通り、担当する修道者がパイプ役とな

ることが承認された。

3. 修道会のシェルターリストの更新に向けてアンケートを作成し、総長管区長会の役員会でそのアンケートを確認していただき、6月総会で説明した後に配布する方向で準備を進めることについて意見交換を行った。
4. 国際タリタクムから2,000ドルの支援提案を受けて、ユースアンバサダーが予算案を作成することになった。
5. 独自のロゴとグッズの作成に向けて準備を進めることを確認した。
6. ホームページをさらに見やすくし、ユースアンバサダーのリンクを掲載することについて意見が交換された。

■2023年度第1回船員司牧（ステラマリス日本）コア会議

日 時 2023年1月30日(月)14:00-17:00

場 所 ウェブ会議

出席者 8名

報 告

1. 各教区・港からの報告、情報共有を行った。各港で訪船活動を継続している。訪船以外の支援、外国人信徒の関わりも増えている。
2. 委員会からの報告として、タリタクム日本のオンライン祈りのリレーの取り組み、入管法改悪反対署名の呼びかけについて情報共有を行った。

審 議

1. 船員の日（今年は7月9日）の準備に向け、メッセージのテーマ、タイトルについての意見交換を行った。
2. 2023年度コア会議、全国研修会講師について検討した。
3. 各種出版物準備に向けて、スケジュール、担当者を決めた。具体的な内容は次回以降に検討する。

■2023年第1回定例委員会

日 時 2023年2月10日(金)11:00-16:00

場 所 日本カトリック会館 マレラホール（ハイブリッド）

出席者 16名

講 演

「大阪教区とアフガニスタン難民との関わり」 ビスカルド篤子委員

報 告

1. 人身取引問題に取り組む部会（タリタクム日本）報告
2. 船員司牧部会（ステラマリス日本）報告
3. 2023年度管区セミナーについて
4. 司教団による署名活動「在留特別許可を一人でも多くの人に」について
5. 外キ協、難民移住労働者問題キリスト教連絡会（難キ連）関連
2023年1月26日-27日川崎・桜本の在日大韓基督教会川崎教会を会場に、第37回外キ協全国協議会・全国集会が開催された。日・韓・在日教会の国際シンポジウムを6月にソウルで開催予定。
6. アドボカシー啓発プロジェクト報告
7. 各地からの報告

審 議

1. 入管法改定、技能実習・特定技能等に関わる動きを共有し、教会の取り組みについて意見交換を行った。
2. ベトナム人司牧について
今年1月より委員長任命によるベトナム人司牧チームが立ち上がった。メンバーは3名。5月に静岡県裾野市での開催に向け、全国のベトナム青年会代表と司祭有志が、第2回全国在日ベトナム青年大会を準備している。各教区のベトナム人司牧担当者についてのアンケートを行った。

カリタスジャパン

■第1回 援助部会会議

日 時 2023年2月3日(金)13:30-15:30

場 所 ウェブ会議

出席者 9名

報 告

1. ウクライナ支援募金について
12月末までの募金額の総計が195,876,243円となった。
2. 2022年12月から2023年2月の、国際カリタス緊急支援要請への援助実績が報告された

審 議

1. 海外案件2件
 - ・カリタスラオス設立支援として、20,000ドル支援することを承認した。
 - ・カリタスマワンザ(タンザニア)のヴタンドコプロジェクトに48,745ドル支援することを承認した。
2. 国内案件1件
 - ・「日本フードリカバリー協会」の「日本におけるコミュニティフリッジの定着・拡大」に1,800,000円援助することを承認した。

次回日程：2023年4月21日(金)13:30-15:30

■第1回カリタスジャパン委員会

日 時 2023年2月21日(火)13:30-15:30

場 所 ウェブ会議

参加者 7名

欠席者 2名

報 告

1. 事務局活動報告
2月10日、トルコ南東部地震救援募金の受付を開始した。
2. 部会報告

審 議

1. カリタスジャパン規約
現行規約と現状との齟齬を確認した。4月のカリタスジャパン委員会にて再度検討し、暫定案を確定する。2025年4月1日から新体制ならびに新規約での運用が開始できるように進める。
2. 2023年度年間スケジュール
中期戦略計画策定のためのワークショップと「トゥギャザー・ウィ」キャンペーン「行動の年」を中心としたスケジュールの確認を行った。
3. 2022年度決算案
2022年度の決算について確認した。

次回日程：2023年4月25日(火)13:30-15:30

■カリタスジャパン臨時全国教区担当者会議

日 時 2023年3月6日(月)13:30-15:30
場 所 ウェブ会議
出席者 21名
欠席者 3名

報 告

1. 事務局報告
 - 1) 四旬節愛の献金キャンペーン
本年の四旬節小冊子には成井司教のメッセージを掲載した。なお四旬節献金は、教区でまとめた上でカリタスジャパンに送金してもらう旨、教区事務局長に案内する。
 - 2) 募金の呼びかけ、受け付けについて
募金活動の「募金の呼びかけ」と「募金の受け付け」の二種類の展開について確認した。
 - 3) ウクライナ緊急募金、トルコ地震募金状況について(2月末日付)
ウクライナの緊急募金：2億235万2950円の募金。3617件。97万ユーロ送金済
トルコ南東部地震救援募金：約3,800万円の募金。7万ユーロ送金済

審 議

1. 内規について
実行委員会にて作成した内規案について審議した。本会議を以て承認され、本年4月1日より施行する。
2. 「トゥギャザー・ウィ」キャンペーンについて
キャンペーン「行動の年」の事務局案について確認し、意見交換を行った。これらの意見を事務局、啓発部会等で話し合い、ニュースレター “We are Caritas” 27号(WAC27)のキャンペーン周知内容に反映させる。教区でのキャンペーン周知については、WAC27のほか、社会司教委員会「出前研修」(カリタスジャパン分)を活用するよう共有した。

正義と平和協議会

■全国会議

日 時 2023年3月3日(金)18:00-3月4日(土)16:00
場 所 日本カトリック会館、ウェブ会議

出席者 責任司教、担当司教、秘書、委員、専門委員、教区・修道会担当者、代表者など。
日本カトリック会館参加者 30名 ウェブ参加 35名

テーマ 「世界と日本の教会のジェンダー意識」

近年急速に一般化した「ジェンダー」（社会的に振り分けられた性別役割）という概念は、聖書の記述、伝統的神学、教会内の性別役割に対して鋭い疑問を投げかけ、カトリック教会に変化をもたらし始めている。今回の正義と平和協議会全国会議公開講演会では、世界レベルで教会を見た時、どんな変化が始まっているのか、弘田しずえ修道女より報告があった。これに対して日本の教会がどう応えているのか、あるいは応えていないのか、石川治子修道女がコメントをした。

翌日の本会議では、上記報告とコメントを受け、私たち「正義と平和協議会」がこの変化をどう受け止め、どんな働きを始めることが可能かを話し合った。さらに「ジェンダー」という視点によってようやく光を当てられ始め、これまで見えなくされていた教会の中の「セクシャルマイノリティー」という存在について、及びその（教会内の）差別の現状について、当事者より報告があった。

3月3日(金)18:00-20:00

公開講演会「世界と日本の教会のジェンダー意識」

講師 弘田しずえ修道女（ベリス・メルセス宣教修道女会）

コメンテーター 石川治子修道女（聖心侍女修道会）

講演会参加者 150名

3月4日(土)

本会議

9:30 開会の祈り

9:40 全国会議趣旨説明とガイダンス

9:50 分かち合い

13:00 全体会 分かち合いのグループ報告

報告 「教会のLGBTQ+差別意識」

報告者 宇井彩野さん（カトリック青年労働者連盟）

15:00 派遣ミサ

16:00 解散

部落差別人権委員会

■第4回事務局会議

日時 2022年7月7日(木)14:00-17:10

会場 ウェブ会議

出席者 7名

報告

1. 2022年度第3回事務局会議 [5月12日]
2. 2022年度第2回事務局会議 [5月20日]

3. 水平社宣言 100 年シンポジウム [6 月 11 日]
4. 社会司教委員会事務局会議 [7 月 6 日]
5. その他

審 議

1. 全国会議
9 月 19 日開催予定の 2022 年度全国会議について検討した。
※全国会議は、大型台風接近の状況を踏まえ、前日に開催を見合わせた。
2. 委員、教区担当者、事務局会議メンバーについて
3. アンケートについて
保留とし必要となった際に改めて提案する。
4. 2022 年度事業計画
5. 2023 年度事業計画（案）
年間テーマ、合宿などについて検討した。次回の定例委員会へ提案する。
6. 2023 年度予算案
次回の事務局会議で継続して検討する。

■第 5 回事務局会議

日 時 2022 年 8 月 4 日(木)14:00-17:10
会 場 ウェブ会議
出席者 8 名

報 告

1. 事務局会議メンバーについて
任期満了の委員 2 名がメンバーから外れ、他の委員 1 名が今回から新たに加わった。
2. 2022 年度第 4 回事務局会議 [7 月 7 日]
3. 臨時司教総会 [7 月 19 日-22 日]、②社会司教委員会定例会議 [7 月 20 日]、臨時会議 [7 月 22 日]
4. その他

審 議

1. 全国会議
9 月 19 日開催予定の 2022 年度全国会議について検討した。
※全国会議は、大型台風接近の状況を踏まえ、前日に開催を見合わせた。
2. 2022 年度事業計画
3. 2023 年度事業計画（案）
年間テーマ、合宿、リーフレットの発行などについて検討した。
4. 2023 年度予算案
次回 9 月 15 日の定例委員会へ提案し承認を得て提出する。

■第 3 回定例委員会

日 時 2022 年 9 月 15 日(木)14:00-17:00
会 場 ウェブ会議
出席者 13 名
欠席者 3 名

報 告

1. 2022 年度第 2 回定例委員会 [5 月 20 日]
2. 社会司教委員会 [定例会議 7 月 20 日、臨時会議 7 月 22 日、8 月 30 日]
3. ハンセン病問題冊子
4. 水平社宣言 100 年シンポジウム [6 月 11 日]
5. その他

審 議

1. 全国会議
参加者から事前に返された、アンケート「回答」は全体会で共有する。
2. 2022 年度事業計画
3. 2023 年度事業計画（案）
合宿、シンポジウム、「出前研修」などについて審議検討した。
4. 2023 年度予算案
予算案は承認された。

■第 6 回事務局会議

日 時 2022 年 11 月 10 日(木) 14:00-17:10

会 場 ウェブ会議

出席者 8 名

報 告

1. 新任の委員について
新たに 2 名の委員が派遣されたことを報告した。
2. 2022 年度第 5 回事務局会議 [8 月 4 日]
3. 2022 年度第 3 回定例委員会 [9 月 15 日]
4. 2023 年度予算案
予算案を 10 月 21 日に提出した。
5. その他

審 議

1. 2023 年度全国会議
事務局会議メンバーが事前に記入したアンケートをもとに 2023 年度全国会議の各項目について検討した。
2. 2023 年度事業計画（案）
年間テーマ、合宿、「出前研修」などについて検討した。
3. 秘書・委員・教区担当者
2024 年度末で複数の委員が 3 期目の任期満了となる。

子どもと女性の権利擁護のためのデスク

■2023年2月事務局会議

日 時 2023年2月13日(月)10:30-12:00
場 所 日本カトリック会館 第3会議室
出席者 5名

報 告

1. 事務局報告
2. 司祭研修会（2023年1月：司祭生涯養成部門）について
1月12日から8日間で司祭研修会（大分県・別府）に、叙階後4-6年の司祭22名が参加（2名欠席）した。尾崎一美修道女（援助修道会）、中島幸子さん（NPO 法人レジリエンス）の2名を講師として、性虐待、性暴力、セクシャルハラスメント、パワーハラスメントについての講演とワークショップの一日のプログラムを実施した。

審 議

1. ガイドラインについて
「未成年者と弱い立場におかれた成人の保護のためのガイドライン」の1-3まで確認した。
 - 1) 用語の定義の再確認を行った。
 - 2) 未成年者保護のための担当者（3項）について、全教区の担当者リストを作成する必要性があること、教区内で相談窓口担当者や対応委員などと役割を含めて共有するよう促進すること、またそれらの体制が整い次第、子どもと女性の権利擁護のためのデスクの教区担当者を新たに任命してもらう必要性があることを確認した。

次回日程：2023年5月24日(水)9:30-12:00

「ラウダート・シ」デスク

■2023年度第2回会議

日 時 2023年2月17日(金)13:00-16:50
場 所 イエズ会 [SJハウス]
出席者 10名

審 議

1. 啓発冊子「ともに生きるために（仮題）」
次回会合時に啓発冊子の原稿修正案を提出する委員より、事前に修正意図の共有を図るための詳細な説明が行われた。
2. 2023年「すべてのいのちを大切に作る月間」（9月1日-10月14日）について
 - 1) 月間中に共同体や個人で振り返る招きとして、『ラウダート・シ』から着想を得たテーマで制作するパンフレットの枠組みを決定した。次回詳細を検討する。
 - 2) カトリック校に「ラウダート・シの7つのゴール」を紹介し、各校で行っているインテグラル・エコロジー（IE）にかなう取り組みのショート動画をSNSでシェアすることで、月間を盛り上げる。

- 3) 「被造物の季節」 (=Season of Creation。月間と同時期に行われる、環境危機に向き合うための世界規模のエキュメニカル事業) への参与となるよう、翻訳等で資料提供に努める。
- 4) 月間創設時の呼びかけ文に、必要な修正を行うことを確認した。

次回日程 : 2023 年 3 月 30(木)13:00-17:00 イエズス会 [SJ ハウス]

中央協議会事務局

■総務

4月会議予定

10日(月)	カリタスジャパン事務局会議	ウェブ会議
12日(水)	正義と平和協議会定例委員会	日本カトリック会館
13日(木)	音訳校正勉強会	〃
13日(木)	常任司教委員会	〃
13日(木)	部落差別人権委員会 事務局会議	〃
14日(金)	難民移住移動者委員会 担当者・ネットワーク情報交換会	ウェブ会議
14日(金)	難民移住移動者委員会 事務局会議	〃
15日(土)	難民移住移動者委員会 オンラインセミナー	〃
19日(水)	難民移住移動者委員会 ベトナム人司牧者会議	〃
19日(水)	ロゴス点訳・校正勉強会	日本カトリック会館
21日(金)	音訳勉強会	〃
21日(金)	カリタスジャパン援助部会	ウェブ会議
24日(月)	正義と平和協議会 事務局会議	日本カトリック会館
25日(火)	カリタスジャパン委員会	ウェブ会議

カトリック中央協議会 「会報」 2023年4月号 (通巻608号)

発行日 2023年4月10日

発行 宗教法人カトリック中央協議会 <https://www.cbcj.catholic.jp>

〒135-8585 東京都江東区潮見2-10-10 電話 03-5632-4411 Fax 03-5632-4457